

1/21
福井

父殺害疑い 57歳男逮捕

福井 「介護、つまらないかず」

同居する実父(84)の首にロープのよのなものを巻き付けて殺したとして、福井南署と県警捜査1課は19日深夜、殺人の疑いで福井市みのり1丁目、田舎職員廣瀬嘉一容疑者(57)を逮捕した。同課によると、「(父親)の介護がつまらないかずだった」と供述し、ロープのよのなものを巻き付けたことを認める一方、「殺すつもりはなかった」と容疑者は否認している。県警は詳しい動機や経緯などを調べている。

首にロープ、殺意は否認

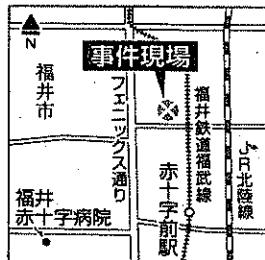
逮捕容疑は17日午後10時ごろ、自宅で階和室、無職廣瀬一さんの首にロープのよのなものを巻き付け、窒息させたとしている。捜査1課によると、18日午前7時ごろ、一さんの長男嘉一容疑者は20日午後10時ごろ、殺人の疑いで第一容疑者を送検した。

近隣住民「ショックしかない」

殺人容疑で逮捕された廣瀬嘉一容疑者(57)は、実父一さん(84)の身の回りの世話をついたとみられる。近隣住民によつて思えない」「ショ



規制線が張られた廣瀬嘉一容疑者と殺害された廣瀬一さんの自宅=20日午後3時15分ごろ、福井市みのり1丁目



送検される廣瀬容疑者=20日、福井市の福井南署



など、不審な点を捜査員が確認。事件性があるとして捜査を開始し、司法解剖で頸部圧迫による窒息死と判明した。嘉一容疑者に任職で事情を聴いたところ、自宅内にあったロープのようなものを首に巻き付け、縛ったことを認めめた。供述に基づき、遺体は別の場所から押収した。

司法解剖の結果、締め方は「誰に対してもやむむか」「はっきりとは言葉をすらなど」と嘉一容緩く、首に巻き付けたまま放置したとみており、死するまでに時間がかかった可能性がある。首に絞められた痕はほとんどなかった。

近所の住民は明るい人柄で、一さんはベッドの上にあねむけの状態だった。搬送された同署で死亡が確認された。

消防署員が現場に到着したときは首に何も巻かれていたが、一さんの顔に若干のうつ血が見られるという。

一さんは寝起きではなく、近所の住民は外を歩いている様子も見掛けた。嘉一容疑者は一さんの着替や食事の準備、洗濯などの介護をしていたらしく、虐待していない形跡は確認されていない。

「ショックしかない」といった声が聞かれた。

一さんは週に数回デイサービスを利用していたらしい。ビスを利用していたらしい。数年前までは自転車に乗って勤め、職員を束ねる参事だった。総務部の職員は「人当たりが良く、部下からも信頼されていた。ニコースで事件を知り驚いていた」と困惑感味たと語った。

嘉一容疑者は県信用漁業協同組合連合会(県信漁連)に勤め、職員を束ねる参事だった。総務部の職員は「人当たりが良く、部下からも信頼されていた。ニコースで事件を知り驚いていた」と困惑感味たと語った。

「最近は嘉一容疑者が一人で一人を介護していたとみられ、ニコースで事件を知ったと聞き、介護疲れが原因だろうなと思った」と声を落とした。

近くの住民は明るい人柄で、一さんは寝起きではなく、近所の住民は外を歩いていた。嘉一容疑者は一さんの着替や食事の準備、洗濯などの介護をしていたらしく、虐待していない形跡は確認されていない。

「ショックしかない」といった声が聞かれた。

一さんは週に数回デイサービスを利用していたらしい。数年前までは自転車に乗って勤め、職員を束ねる参事だった。総務部の職員は「人当たりが良く、部下からも信頼されていた。ニコースで事件を知り驚いていた」と困惑感味たと語った。

嘉一容疑者は県信用漁業協同組合連合会(県信漁連)に勤め、職員を束ねる参事だった。総務部の職員は「人当たりが良く、部下からも信頼されていた。ニコースで事件を知り驚いていた」と困惑感味たと語った。

(取材班)